キャラクター名
霧生 千種（きりゅう ちぐさ）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ バロール	ワークス	ティンダロス少年隊C	カヴァー	後輩
オプショナル		年齢	16	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	闘争	初期侵食率	35 %
出自	義理の両親	経験	大事故	邂逅	慕情

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2		0			2
感覚	2		0			2
精神	3	1	1			5
社会	1		0			1

HP	29
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	6		交渉		
回避	1		知覚			意志	1	1	調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：ティンダロス	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
エンブレム：守りの盾	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
雷帝	P	N		
本間 千歌	P 友情	N 不安		
後輩ポジション	P 執着	N 不安		
メールの送り主	P 好奇心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P：	4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-Lv（下限7）							
雷神の槌	5	3	メジャー	視界	範囲（選択）	対決	-	
効果：	EA41、攻撃力+6、同エンゲージ不可							
ミカヅチ	3	6	メジャー	-	-	対決	Dロイス	
効果：	LM77、ダメージロール+3d10							
紡ぎの魔眼	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	HR77、判定ダイス+Lv							
サイバーレッグ	1	基+3	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	EA39、戦闘移動距離+[Lv×2]戦闘移動でエンゲージ離脱可能。							
孤独の魔眼	2	4	オート	-	効果参照	自動	-	
効果：	EA30、自分を含む範囲攻撃を自分一人に変更。							
球電の盾	5	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	EA38、ガード値+Lv×2							
セキュリティカット	★	1	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果：	EA43、セキュリティを解除したりする。							
電波障害	★	-	メジャー	視界	シーン	自動	-	
効果：	EA43、電波を撹乱する。							
吸着	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	EA35、手からものが離れない。							
ショート	★	-	メジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果：	EA43、機械を破壊							
人間発電機	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：	EA43、電気を発電。							
効果：								

一人称：オレ　二人称：キミ　大体の人：～先輩
～ッス口調でいく。後輩系男子

親が再婚し、その際に反抗期になる。家を飛び出しその際にFHとUGNの抗争に巻き込まれ両足を失う。
その際にティンダロス、および美奈瀬夏樹に助けられる。オーヴァードとして目覚め、その後ティンダロスへと自ら向かって所属することとなった。
性格は明るく元気！に見えるが、後輩キャラを少し演じている。その方が士気が上がったり、自分にも優しく接してくれるので。
静かな雨の日が好き。

ニゲラ（黒種草）の花言葉…「未来」「不屈の精神」「とまどい」
ニゲラの英語名は「Love in a mist」

ハンドアウト：千種
ロイス：メールの送り主
推奨感情：P指定無し/N脅威
この3日、FF7はちょっぴり静かだ。なぜならチームのムードメーカーである本間千歌が3日前から修学旅行に行っているからだ。そして今日がその最終日で、夕方頃には帰ってくる……はずだった。
彼女は予定の時間を大幅に過ぎても帰ってこない。どうしたのかと連絡をとろうにも、一向に返事はない。何があったのかと考えていると、あなたの携帯端末にメッセージが届く。
「本間千歌は預かった。返して欲しければ、〇月×日△時に京都駅に1人で来い。」
心配したキミは指定された日時にその場所へと向かった。